

**製品名: ユビキチン結合酵素 E2 C ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03245**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.45mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 20 kDa; Observed MW: 20 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	UBE2C
別名	UBCH 10; UbcH10; Ube2c
遺伝子 ID	11065
SwissProt ID	O00762
免疫原	ヒト UBE2C の組み換えタンパク質

**背景**

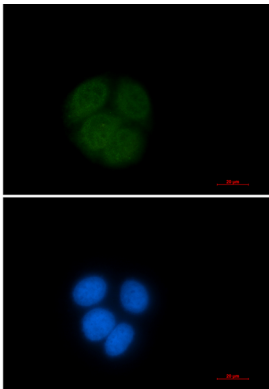
E1 複合体からユビキチンを受け取り、他のタンパク質への共有結合を触媒する。in vitro では、「Lys-11」および「Lys-48」結合型

ポリユビキチン化を触媒する。有糸分裂の進行を制御する細胞周期制御性ユビキチンリガーゼである後期促進複合体/サイクロソーム (APC/C) の必須因子として作用する。

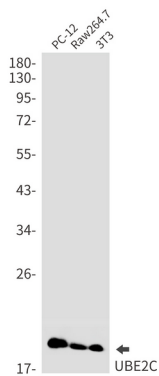
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

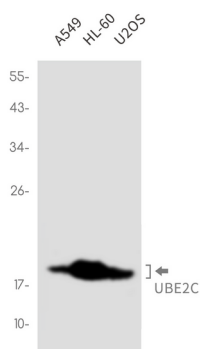
## 画像データ



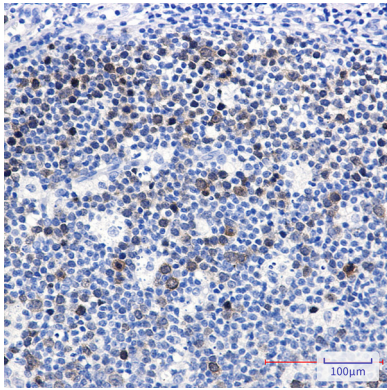
ユビキチン結合酵素 E2 C 抗体および DAPI (青) を使用した、HeLa のユビキチン結合酵素 E2 C (緑) の免疫細胞化学分析。



UBE2C 抗体を使用した PC-12、Raw264.7、3T3 溶解物中の UBE2C のウエスタンブロット分析。



UBE2C 抗体を用いた A549、HL-60、U2OS ライセート中の UBE2C のウエスタンブロット分析



UBE2C 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。